

## 令和8年度 園経営計画 足立区立東綾瀬保育園

園長 鈴木 幸

## 1 園の経営目標

- (1) 一人一人の子どもの人権や主体性を最大限尊重し、養護と教育を一体的に提供する。  
 (2) 子どもたちの健やかな成長のために、自らの保育を振り返り学びあう保育者を育成する。  
 (3) 保護者と地域に寄り添い、地域の子育てを支える拠点としての役割を果たす。

## 2 園の現状

- (1) 子どもたちは園庭や室内など自分の遊びたい場所を見つけ、一人でまたは友達と一緒に考えたり工夫をしたりしながら主体的に遊びを展開している。  
 (2) 保育者は子どもとの応答的関わりと対話的関わりを繰り返す中で、試行錯誤しながら子どもたちの豊かな遊びと体験を保障するとともに、園全体の保育の質の向上をめざしている。  
 (3) 日々の活動の記録を保護者に発信することにより、子どもの姿だけではなく活動に込められたねらいや保育者の意図も理解してもらえるようになっている。

## 3 今年度の重点的項目

重点的に取り組んでいきたい事項-1	主体的に遊びを見つけ夢中になって遊べる環境をつくる。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1) 子どもがじっくり遊び込める空間や時間の保障をする。	ア 子ども「やってみよう」「もっとやりたい」という気持ちを実現できるような環境を設定する。 イ 環境プロジェクトを中心に隔月で園庭や室内環境の見直しを行い、再構成をする。
(2) 身近な自然に興味をもち、好奇心や探究心を深めていける環境づくりをする。	ア 自然物を使った遊びを十分楽しみ、様々な体験ができるよう、子どもの興味関心に合わせて環境を整えていく。 イ 保育者も子どもと一緒に遊び、子どもの気付きや不思議に共感していく。
重点的に取り組んでいきたい事項-2	絵本に親しみがもてるよう環境を整える。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1) 子どもが絵本に親しめる環境づくりをしていく。	ア 子ども「興味・関心、季節に合わせた絵本を用意し、ゆっくり絵本を読めるコーナーを設定する。 イ 図書館の出張お話会で絵本を読んでもらったり、図書館の絵本を借りたりして絵本に触れる機会をふやしていく。
(2) 親子で一緒に絵本を楽しめる機会を増やす。	ア 貸出絵本の充実を図り、より多くの絵本に触れる機会をつくる。また園だより裏面で年に2回以上おすすめ絵本の紹介や親子での読書の大切さを知らせていく。
重点的に取り組んでいきたい事項-3	子ども理解を深め保育の質を高める。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1) 多角的に子どもの姿を捉え、一人一人の姿を認めていく。	ア 様々な角度から子どもの姿を捉え、保育者同士が対話をし、一人一人の発達や育ちに応じた保育を実践していく。
(2) 主体的に課題に取り組む職員集団をつくる。	ア 職員一人一人が年2回以上の研修に参加し、専門性の向上や自己の課題に取り組み学びを深め、日々の保育に活かす。